



報道関係者各位

2025年1月14日

プレスリリース

サイ클ーズ株式会社

東港金属株式会社

東港金属 京浜島工場

第七ヤードを新設し、

プラスチック容器等、一般廃棄物のリサイクルを開始します。

サーキュラーエコノミーを追求する、サイ클ーズ株式会社（本社：東京都大田区、代表取締役：福田 隆）のグループ基幹企業である東港金属株式会社（本社：東京都大田区、代表取締役：福田 隆、以下「当社」）は、京浜島本社に隣接する京浜島工場にヤード（第七ヤード）を新設し、一般廃棄物処理（容器包装プラスチックおよび製品プラスチック）の処理を開始いたします。

当社では、1979年に現在地（東京都大田区京浜島2-20-4）に工場を移設し、金属スクラップリサイクル、産業廃棄物の中間処理を手掛けてきました。昨年、第七、第八と、2つのヤードを追加開設し、現在では8つのヤードを構えて資源循環処理を進めています。この度、昨年開設した、第七ヤードにて、一般廃棄物の処理を開始することにいたしました。グループ会社である、株式会社サナース（本社：神奈川県横浜市、代表取締役：海老原 豊）よりオランダNIHOT（ニホット）社製の、循環式風力選別機を導入しており、エアーを循環させる独自の構造で選別時にほこりの出ない作業環境を実現しております。2025年4月以降、自治体より随時、容器リサイクルプラスチックの受け入れを行い、より高度な、プラスチックリサイクルを推進する計画をしております。詳細は以下の通りです。

開設場所	東京都大田区京浜島2-19-9（東港金属京浜島工場第七ヤード）
受入品目	容器包装プラスチック および 製品プラスチック
処理量	32t /日
処理方法	選別、圧縮、梱包 受入れ廃棄物を密閉状態で比重選別することが可能な風力選別機と、選別後、圧縮梱包機を導入。 処理工程において、廃プラスチック類は「軽量物」と「重量物」に選別後、手選別・による異物除去工程を経て、それぞれ圧縮梱包し、再資源化処理業者へ搬出します。
導入機械	定量供給、破袋機 バックオープナー（BRT ハルトナー社（ドイツ）） 循環式風力選別機 ウィンドシフター（NIHOT（ニホット）社（オランダ）） その他、圧縮梱包機など



新設 第七ヤード 外観

【当社およびグループ会社概要】

会社名 : サイ클ーズ株式会社 (英表記 Cyclers Co., Ltd.) (<https://www.cyclers.co.jp/>)

所在地 : 〒143-0003 東京都大田区京浜島 2-20-4

設立 : 2020年9月

資本金 : 1億円

代表者 : 代表取締役 福田 隆

事業内容 : グループの事業の統括、グループの経営の統括・戦略の立案、
グループの管理業務の統括他

会社名 : 東港金属株式会社 (<https://www.tokometal.co.jp/>)

所在地 : 〒143-0003 東京都大田区京浜島 2-20-4

創業 : 1902年7月

設立 : 1947年12月

資本金 : 1億円

代表者 : 代表取締役 福田 隆

事業内容 : 金属スクラップ全般に関する業務 (国内/輸出入)、プラスチックの各種リサイクル、産業廃棄物の収集運搬及び中間処理、再生、並びにリサイクル事業他

会社名 : 株式会社サナース (<https://www.sun-earth.jp/>)

所在地 : 〒223-0057 神奈川県横浜市港北区新羽町 178

設立 : 2010年3月

資本金 : 1,000万円

代表者 : 代表取締役 海老原 豊

事業内容 : 産業廃棄物処理機器・林業機械・マテハン機等の輸入販売



本件に関するお問い合わせ先

サイ클ーズグループ 広報/PR 担当（ベンチャー広報内）小泉 横山

TEL: 070-3812-5136 Email: koizumi@v-pr.net